



平成27年度「夢ふくおかネットワーク」総会・講演会を開催しました！

平成 27 年 6 月 2 日、平成 27 年度「夢ふくおかネットワーク」総会・講演会を開催しました。企業・事業所、支援機関、保護者、教員など、多くの方に参加いただきました。

【当日の内容】

- 1 開会のことば
- 2 教育委員会挨拶
- 3 幹事会挨拶
- 4 総会（平成 26 年度事業報告・平成 27 年度事業計画）
- 5 チャレキッズ事業についての紹介
- 6 講演会
- 7 諸連絡
- 8 閉会のことば



↑【会場（講演会）の様子】福岡市市民福祉プラザ（ふくふくプラザ）で行いました。98 名の方に参加いただきました。

総会では、平成 26 年度事業報告・平成 27 年度事業計画説明を行いました。また、福岡市立特別支援学校高等部卒業生の就労に関する課題や、それに対する取組について補足説明を行いました。スライド上映では、福岡市立特別支援学校の様子や平成 26 年度「夢ふくおかネットワーク」事業の様子を紹介しました。

高等部生徒の就労促進を図るため、また、障がい者雇用の理解を拡げていくため、多くの方に、平成 27 年度の取組にご協力・ご参加いただきたいと思います。

《平成27年度事業目標》

- ① 特別支援高等部の就労率及び定着率を上げる
知的障がい 6 校の就労率 平成 27 年度 25.2%
- ② 特別支援高等部の実習件数及び夢ふく登録企業を増やす
知的障がい 5 校の実習件数 平成 27 年度 164 件
夢ふく登録企業数 130 社

講演会

【講師】

株式会社 大東コーポレートサービス

取締役 村田 洋司 氏

北九州事業所所長 小西 亜希子 氏

【演題】「障がいのある社員の『雇用の継続及び定着』と『戦力化』のための8つの工夫」



【写真（左）】

村田 洋司氏

【写真（右）】

小西 亜希子氏

講演の様子



講演会では、株式会社大東コーポレートサービス取締役の村田洋司様、北九州事業所の小西亜希子様をお招きし、「障がいのある社員の『雇用の継続及び定着』と『戦力化』のための8つの工夫」の内容でご講話いただきました。

障がいのある社員が戦力として自ら業務に取り組めるようになるための「8つの工夫」を細やかに丁寧に説明していただき、働きやすい環境を整えることの大切さを教えていただきました。

後半は、障がいのある社員の働く様子をビデオで紹介していただき、障がいのある社員が試行錯誤しながらも主体的に行動し、他者とも協力しながら仕事に取り組む様子を拝見させていただきました。企業の側が、継続して仕事ができるように手立てをたてることで、障がいのある社員が「日々成長し続ける」ということがわかる内容でした。

アンケートでは、「希望がもてた」（保護者）、「業務に生かしたい」（企業関係者）等の意見をいただきました。

障がい者雇用理解促進セミナー



福岡市立
博多高等学園

7月8日に障がい者雇用理解促進セミナーを福岡市立特別支援学校「博多高等学園」で開催しました。このセミナーは福岡市職員を対象としており、市職員の障がい者雇用への理解を深め、さらに障がい者インターンシップ事業の受入先を広げることを目的としています。

当日は博多高等学園の長谷川雅寛校長から学校概要も含めたご挨拶をいただいた後、担当者より「夢ふくおかネットワーク」の取組を紹介し、卒業生の就労の現状等を説明しながらインターンシップ事業も含めた障がい者雇用への理解を深める研修を行いました。

その後、グループごとに博多高等学園の作業学習の様子を見学しました。校内の案内役は博多高等学園の生徒が自ら行ってくれ、見学した市職員からの質問にはきはきと答える姿がとても印象的で、市職員からもたくさんの称賛を受けていました。



セミナーの様子



▲博多高等学園の生徒たちによる作業学習のプレゼン



▲洗車作業を見学。丁寧な仕事ぶりに見学者も思わず「私もお願いしたい!？」



▲機械の操作や技術的な工夫などを生徒が説明。製品の仕上がりに一同感心しきり

福岡市発達教育センターと NPO 法人共働事業 **チャレキッズ** ~障がいのある子ども達の夢を叶えるプロジェクト~

「障がいのある人との働き方を考えるセミナー」を開催しました!!

チャレキッズプロジェクト第1弾として「障がいのある人との働き方を考えるセミナー」を開催しました。企業や教育・福祉関係者を対象に障がいのある人とともに働き、生きることをテーマに基調講演や事例報告等を行い、参加者も含めてそれぞれの視点でパネルディスカッションを行いました。

当日は定員100名の方にご参加いただきましたが、講演者の熱いお話にディスカッションも大いに盛り上がり、質疑応答の時間も足りないうらいました。

この趣旨に賛同して下さった企業を中心に、このあといよいよ障がいのある子どもたちの職場体験へとつなげていきます。次号ではその様子もお知らせいたします。



▲徳永豊氏(福岡大学 人文学部 教育・臨床心理学 教授)による「多様性を包み込む共生社会における就労支援」と題した基調講演



▲吉村高信氏(中華料理八仙閣 総料理長 写真左)、那波和夫氏(株式会社障がい者つくし更生会 専務取締役 写真右)のお二人による「障がい者雇用による気付き」と題した事例報告

チャレキッズとは?

“障がいのある子ども達の夢を叶える”と銘打って、平成27年4月に福岡市発達教育センター(福岡市教育委員会)とNPO法人との共働事業として立ち上げたプロジェクトです。

障がいのある子どもたちが様々な体験を通して自ら考え選択できる力を身に付け、夢(可能性)の実現に向けての礎となるように、1年間様々な取り組みを企画・実行していきます。

【総会・講演会】

【保護者】

- ◆大きな会社の強みがすごく活かされていて、障がい者が働きやすい会社だと感じた。
- ◆就労に関して希望がもてるようになりました。
- ◆実際働いている姿を見せていただくととてもイメージが膨らみました。
- ◆精神や軽度の知的障がい、身体障がいの方は何となく想像できていたのですが、重度の方は正直想像できなかったのですが、本日のビデオはとても参考になりました。単に「こなす」から、「戦力」になる雇用を目指すという観点へ、考え方を考えていかねばならないと思いました。

【教員】

- ◆講演会の中で、障がいに応じて、できる業務を任せている取り組みは大変興味を持った。
- ◆学校現場にも、通ずる所がたくさんありました。
- ◆学校においても生かしていける考え方が多く大変よかったです。就労の可能性の広がりを感じました。

【行政】

- ◆特例子会社の、障がいのある社員の戦力化の内容は、分かりやすく参考になりました。ありがとうございました。
- ◆障がいのある方の能力、個性をしっかりとアセスメントすることの大切さを再認識できました。
- ◆今年度も連携して取り組みたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。戦力化に向けた社内の環境整備など、非常に参考になりました。

【企業・事業者】

- ◆実例による発表で、障がい者を戦力化されていてとても勉強になりました。今後の業務に活かしたいと思います。
- ◆このような場にもっと多くの企業が参加できるような環境（地域）づくりが必要だと痛感しました。
- ◆支援機関として努力いたします。さらなる情報を頂きたい！！

【障がい者雇用理解促進セミナー】

- ◆生徒さんからの説明や案内及びプレゼンが生徒さんたちの経験や練習の場なのだと感じ、とてもよかったです。
- ◆特別支援学校の就労支援のための日頃の取組の実像が分かり、障がい者雇用に対する意識が高まりました。
- ◆就労支援に特化した高等教育の必要性和将来的な希望を感じた。生徒たちが人から感謝される仕事をすることに喜びを感じてほしいです。
- ◆作業している姿がとても頼もしく、案内の生徒さんも自主的に考えて行動しており、はきはきと対応していました。
- ◆作業のスケジュール管理がしっかりなされていたことに感心しました。
- ◆台拭きを教えてくれた生徒さんは質問にもわかりやすく答えてくれて仕事に対する意欲を感じました。
- ◆学校自体、細かいところで配慮や工夫がされており子どもたちに沿った教育がなされていると感じました。

アンケートで頂いた質問に対する回答

アンケートには、感想だけでなく様々な質問も寄せられていました。ここで、その一部にお答えします。講演会に関することは企業担当者様が、総会・その他に関することは発達教育センターが回答しました。※【 】は質問者

- Q. 子どもの頃から、親として心がけていくことなど、就労に向けて身に付けておくべきことは何でしょうか？【保護者】
- A. 仕事をするための知識や技能と真っ先に考えがちですが、あいさつ、返事、身だしなみ、報告・連絡・相談、体力、ルールを守る等の基本的労働習慣を身に付けておくことが大切です。もし、基本的な作業技能を身に付けたいと思われれば、家庭のお手伝いから始めてみてはどうでしょうか。その際、上記の基本的労働習慣を念頭に置きながら生活年齢に合わせてお子様と接することが大切だと思います。

- Q. 定着支援に関して取組んでいることは何でしょうか？【未記入】

- A. 各特別支援学校では、福岡市障がい者就労支援センターと連携し卒業後のフォローアップを行っていることが多いと思います。また、福岡市教育委員会生涯学習課の事業で青年の社会参加促進を目的とした青年学級が各特別支援学校には開設されています。当日参加した卒業生と話をし、近況の確認をすることや状況によっては後日会社訪問を行うといったこともあります。今後、発達教育センターでは就労した特別支援学校高等部卒業生の定着度調査を行っていきます。

「夢ふくおかネットワーク」へのご登録 ありがとうございます

現在、108 社・事業所様にご登録いただいています。(平成 27 年 7 月 31 日現在)

* 公表許可を頂いた分を載せております。
(順不同)

Bizex 株式会社 九州統括支店	アースウェル株式会社	株式会社アルファオメガ
株式会社 LITALICO ウイングル福岡中央センター	九州地理情報株式会社	(株)調和コーポレーション
ヒノマル株式会社	有限会社 HR エージェント	有限会社 ランチミッション
株式会社 愛來	西鉄不動産株式会社	(株)九電ビジネスフロント
株式会社 総合キャリアオプション	株式会社 総合キャリアトラスト	キャリアアセットマネジ 株式会社
西鉄ウィルアクト株式会社	株式会社 グランドビジョン	株式会社 障がい者つくり更生会
福岡興業(株)	株式会社興楽	医)永寿会 シーサイド病院
セピア商事株式会社	福岡市農業協同組合	社会福祉法人 そよかぜの会 リンゴの唄
タニミズ企画株式会社	社会福祉法人福岡障害者支援センター	障がい者しごと支援センター 木の实
特定非営利活動法人 発達障がい者就労支援 ゆあしつぷ	障がい者就労継続支援 A 型事業 一般社団法人 れんこん	(就労継続支援 A 型事業所) 向日葵流通ときめき配送センター
社会福祉法人 風 就労移行支援事業所 カフェさくら	障がい者就労継続支援 A 型事業 株式会社 R101	障がい者・高齢者の生活を応援する会福岡・ 皆生社
社会福祉法人 福岡市手をつなぐ育成会 福岡市手をつなぐ育成会保護者会	NPO 法人 ふくおか福祉とびうめ会	有限会社ベテック
Independence English	Be Happy	ノーブルジョブアシスト
有限会社 プラスアルファ	郷原会計事務所	自立支援 NPO 四次元ポケット
ひまわり園	NPO 法人ワーク in ならや わくワーク館	NPO 法人 花の花
大串公認会計士・税理士事務所	芙蓉株式会社	株式会社 西日本介護サービス
あんず合同会社 あんずヘルパーステーション	ウイングル博多センター	一般社団法人 障害者自立支援協会
就労移行支援事業所 十和	スプライフ	柚の木福祉会
Create803 (就労移行)	レストランゆずのき本店 (A 型)	YUZUKA Patisserie et Cuisine (自立訓練)
カレッジ福岡	公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会	餃子専門店 黒兵衛
東洋ビル管理株式会社	(株)朝日ビルメンテナンス	ひまわりらんど
医療法人 相生会	一般社団法人フレンドリーフ	株式会社ココラボ
チャレンジド・アソウ 福岡本社	(株)アソウ・ヒューマニーセンター	株式会社 TEAM・G
就労移行支援事業所 就労継続支援 A 型事業所 かるがも	株式会社ユーコー・ライフサポート 就労継続支援 A 型 ステップワーク	就労移行支援事業所 OneSmile 就労継続支援 A 型 伊都畑
リタファーム株式会社 リタの農園	株式会社ブロードリンク 福岡支社	株式会社 Benext
ひまわりパーク上牟田	SAKURA 福岡天神センター	ひまわりパークつぼみ
一般社団法人友愛	株式会社プレナスワークサービス	就労支援事業所いこい
トータル・ステップ・アップ(就労移行支援)	株式会社 旭商会	WeBox.Inc
株式会社アイエスエフネット	一般社団法人 ノーマライゼーション	株式会社 環境技研
株式会社 SAKURA	ビリーブ行政書士事務所	合同会社あんしん生活
合同会社さんさん広場	就労移行支援事業所 タイム 就労継続支援事業所 タイム	障がい者就労支援事業所 ワークオフィス絆結
ZEN	障害者就業・生活支援センター野の花	福岡市立つくし学園
株式会社シーエーセールススタッフ	ウェルビ株式会社福岡天神北センター	クローバーサポート南福岡店

* 夢ふくおかネットワーク」登録のご希望は、発達教育センター 赤松までご連絡ください

福岡市教育委員会 発達教育センター

福岡市中央区地行浜 2 丁目 1-6

TEL 092-845-0015 FAX 092-845-0025
E-mail yume_network@city.fukuoka.lg.jp
HP <http://www.fuku-c.ed.jp/schoolhp/hattatuc/>

「夢だより」についてのご感想、ご意見などをお寄せください。

